

新スローガンは「いい味。いい未来。」 ヤマモリ株式会社 新コーポレートスローガン決定のお知らせ 「心」と「からだ」の礎となる価値を提供することで感動と笑顔を創造する

総合食品メーカーのヤマモリ株式会社（本社：三重県桑名市、社長：三林圭介）は2025年8月、これまでご愛顧いただいたフレーズ「いい味、ヤマモリ♪」を見直しました。新たなコーポレートスローガンは「いい味。いい未来。」です。本スローガンは8月28日より全国放映中のTVCMより採用を開始しています。



■「ヤマモリブランド」を全国に発信

ヤマモリは1889年の創業以来、自社の技術を基にお客様の「あったらいいな」を「食」を通して実現し、ご家庭の食卓を彩るお手伝いをしてまいりました。

そして今年も、自社生成のGABAを配合した機能性表示食品「GABA100睡活ビネガー」のTVCMを全国で展開。東海地方を拠点に全国、世界での販路を拡大しつつ、「ヤマモリ」のブランド構築に全社を挙げて取り組んでいます。

また、2024年・第8次中期経営計画初年度には企業パーパスを刷新。【「本物感」と「おいしさ」を追求し、「心」と「からだ」の礎となる価値を提供することでより多くの感動と笑顔を創造する】を掲げました。

■「いい味。いい未来。」に込めた意図

今回のスローガンでは、当社の企業パーパスを短い言葉で表した、当社の進む道標です。

「いい味。」は、食の安全・安心に支えられた「おいしさ」と「親しみやすさ」。ご家族、子どもたちにも安心して食べていただける商品を通じて、日々の食卓に笑顔と幸せをお届けする意思を示します。

そして、「いい未来。」は未来創造です。お客様の「心」と「からだ」の礎となる価値を次世代、その先まで持続的に提供し続けることで、より豊かで明るい未来を皆様と共に創造していきたいという決意を込めています。

ヤマモリはこれからも、お客様の「心」と「からだ」を創る「食」の提供を通じ、お客様と共に歩んでまいります。



【ヤマモリとは】

1889年三重県で創業して136年、老舗の総合食品メーカーです。1969年に日本で最初のレトルト「釜めしの素」を発売するなど、常に時代のニーズを汲んだ「挑戦」を続け、様々な業界初の技術及びマーケティングの革新を通じて、変化する市場のニーズを常に汲んだ取り組みを行ってきました。膨大なレシピベースと経験が支える「おいしさ」を礎にした”エンターテインメント & 健康”をコンセプトにした商品の開発でお客様のスマイルを創造する企業として活動しています。

< 会社概要 >

企業名：	ヤマモリ株式会社
代表者：	代表取締役社長執行役員 三林 圭介
本社所在地：	三重県桑名市陽だまりの丘 6-103
創業：	1889 年
設立：	1951 年
資本金：	4 億 3500 万円
従業員数：	806 名 ※パートタイマー含む
事業内容：	醤油・つゆ・たれ・レトルトパウチ食品・飲料等の製造販売
公式サイト：	https://www.yamamori.co.jp/